

佐治天文台長 香西洋樹の「空の向こうの物語」

Vol.16 ペガサス (ペガサス)

秋の夕方、頭の真上近くに大きな四角形の星の並びが見られます。ペガサスの四辺形とも呼ばれている大きな星座です。四辺形の北東の角の星は、アンドロメダ座のものですが、古くはペガサス座の星とされていました。

ところで、まちなかにあるガソリンスタンドに「翼を持った馬」のマークを見ることはありませんか。現在ではモービル・ガスの商標になっていますが、以前はペガサス・ガソリンと称していました。この商標が、ペガサス座の元になった天を

か
駆ける馬、「ペガサス」なのです。ギリシャ神話では、アンドロメダ姫を救ったペルセウスが乗っていた馬として知られており、ペルセウスが怪物ゴルゴン（メドゥサ）を退治したときに飛び散った血の中から生まれたとされています。飛ぶ速度が速いために後ろの半身が見えないと言われ、星座絵には前半身しか描かれていません。ガソリンスタンドのマークに取り上げられたのは、「このガソリンを使用すると目にもとまらぬほど速く自動車を走らせることができる」と宣伝するためなのでしょうね。



StarWorld
見上げてごらん

シリーズ vol.15 鳥取環境大学

環境政策学科 / 環境デザイン学科 / 情報システム学科
http://www.kankyo-u.ac.jp/
E-mail:nyushi@kankyo-u.ac.jp

問い合わせ先
入試広報課
☎ (0857) 38-6720

TOPICS

トピックス

韓国・清州大学校と 相互学生交流事業を実施

鳥取環境大学が交流協定を締結している韓国・清州大学校との間で、初めての学生交流事業を実施しました。

まず、8月7～10日に清州大学校の学生10人が3泊4日の日程で来鳥し、竹内市長への表敬訪問を皮切りに、本学の教室で日韓の関わりについて学んだ後、浴衣を着て本学の学生と茶道や傘踊りを体験したり、日韓双方の料理を一緒に作ったりしました。

続いて8月27～30日には、本学の学生9人と教員1人が清州大学校を訪れました。韓国語の勉強、打楽器を中心とした民族音楽・舞踊「サムルノリ」の体験、日韓料理体験、古印刷博物館の見学などによって、互いの文化の類似性と相違を肌で感じることができました。



図書館だより

■中央図書館 ☎ (0857) 27-5182 開館時間 9:00～19:00
(土・日曜は17:00まで)

■気高図書館 ☎ (0857) 37-6036 開館時間 10:00～18:00

■用瀬図書館 ☎ (0858) 87-2702 開館時間 10:00～18:00

※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日(中央図書館は除く)

入館100万人突破記念・「文字・活字文化の日」記念 読書フォーラム

平成17年5月に移転開館した中央図書館が、11月初旬ごろに入館者が100万人を突破することと、10月27日の「文字・活字文化の日」を記念して、読書フォーラムを開催します。

と き 11月10日(土) 13:30～16:40

ところ ホープスターとっとり(鳥取市永楽温泉町556)

内 容

第1部 基調講演(13:30～)

講師：高橋一清さん(松江観光文化プロデューサー、元文藝春秋第一編集局長)

演題：「本の話あれこれー私が世におくった物語ー」

第2部 パネルディスカッション(15:10～)

テーマ：「わたしと本のある暮らし～図書館の役割～」

パネリスト：竹内 功 鳥取市長ほか2人

参 加 定員150人、無料 ※申込みは不要です。

本のリサイクル市

と き 11月3日(土)～4日(日) 10:00～16:00

※当日の9時から入場整理券を配布します。

ところ 中央図書館 多目的ホール

【本のリサイクルにご協力を】

ご家庭で不用な、リサイクルできる本や雑誌を提供いただける人は、中央図書館までお持ちください。

持ち込みの受付

10月27日(土)～29日(月)、10月31日(水)～11月3日(土)の開館時間内にお持ちください。

鳥取市の人口

男 : 96,358人 [-20]

女 : 103,819人 [-]

合 計 : 200,177人 [-20]

世帯数 : 75,821 [+47]

平成19年9月1日現在 [] 内は前月比
 ※住民登録人口と外国人登録人口を合計した
 ものです。

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本 庁 舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

各総合支所

国府☎(0857)39-0555

福部☎(0857)75-2811

河原☎(0858)76-3111

用瀬☎(0858)87-2111

佐治☎(0858)88-0211

気高☎(0857)82-0011

鹿野☎(0857)84-2011

青谷☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷/中央印刷株式会社

市長からの手紙

Vol.18



日本セラミック株式会社との
工場進出協定の調印式 (2006.10.26)

今こそ、地域経済の活性化を！

日本経済は、平成14年2月から緩やかな景気拡大を続けており、その期間は戦後最長となっています。しかし、この景気拡大は大都市圏が中心であり、鳥取市などの地方都市の景気は低迷が続いています。平成19年7月の有効求人倍率を見ると、鳥取市の0.81倍に対し、東京都は1.39倍、全国平均は1.07倍、鳥取県は0.77倍となっています。この数字からも、大都市と地方都市との地域間格差は明らかです。

今後、国に対して地方都市の現状を訴え、地域間格差の是正を最重点課題として取り組むよう強く要請するとともに、本市の地域経済の活性化に向けて全力で取り組むことを、私は強く決意しています。

私は、マニフェストの第1に「高速道路を活かした地域経済の活性化」を掲げ、平成18年度から現在までに8社の企業誘致などを実現し、新たな雇用の場を生み出してきました。また、地元産業の振興のため、企業の新商品開発や販路開拓、産学官連携による新技術研究開発への支援に取り組み、さらに地域住民による「コミュニティビジネス」の育成にも力を入れています。

今年6月に、市役所内に「地域経済戦略室」を設置し、年内を期限に「鳥取市地域経済活性化ビジョン（仮称）」の策定を進めています。私は、市民のみなさんとともに、①鳥取ブランドの特産品づくり ②地元企業による新製品開発と市場開拓の促進 ③基幹産業としての観光産業の確立 ④産業を支える人材の育成と確保などの施策を戦略的に進めてまいります。

地域経済の活性化の取り組みは、市民・企業・団体など、地域全体が一丸となって燃え上がってこそ達成できるものです。鳥取自動車道の開通が間近になった今こそ、地域経済の活性化のために立ち上がろうではありませんか！

鳥取市長 竹内 功